

【本日のインタビューの背景・目的】

テスラオーナーから先端ブランドに惹きつけられる価値観を考える

「テスラ」。日本での販売台数は12,000台くらいだそうです。
単に電気自動車というだけでなく、色んな意味で未来感があります。
クリーンエネルギー、アップデートしていくクルマ、創業者の個性、描く未来。
このテスラに乗っている人は、どうしてテスラを選んだんでしょうか。
テスラというブランドのどこに魅かれたのか、クルマとしての魅力など。
そこには、先端の価値観があるように思えます。
マーケティングの題材としてもよく語られ、様々な調査でも突出したブランド力と評価されるテスラを、
評価目線ではなく、実際に購入し乗っているオーナーの価値観で考えてみたいと思います。

<インタビュー対象者>

51歳女性、既婚（夫・息子2人）

「テスラオーナーの価値観からの先端品の価値」：インタビューからのファインディングス

◆ 先端品への興味・関心

- 特に新しい技術で開発された機械製品への関心が高い。
⇒ テスラに限らず、iPhoneも日本上陸時にすぐに購入、ルンバも発売時に購入など
- 時代の先を行く人・ものへ注目。
⇒ 世の中の変化を体感したい！
⇒ イーロン・マスクに出会う。その中を変えていく切り込み隊長のような存在
・電気自動車、ペーパル、ビットコイン事業、宇宙事業、ブロックチェーン、ツイッター社など世の中を変える夢をたくさん実現していく姿勢・取り組みへの共感
⇒ ちゃんと未来を理解しなければ！世の中に置いていかれたくないという気持ち

◆ テスラを購入してみた

- イーロン・マスクの夢に乗っかりたい気持ちからテスラを購入。
⇒ テスラ＝従来の車とは違う新しい概念を持ったタイプ（スマホに乗っているような感じ）の車
⇒ 世の中を変える夢がつまった車
⇒ テスラに乗ることでその夢を体感できる！
- 自身にとってテスラとは。
⇒ ワクワクを教えてくれる！未来を先取りできるもの
⇒ 次はどんな世界がくるのかの道しるべ的な存在
⇒ そこに付いていこう！という気持ちにさせてくれる